

# 埼玉県立がんセンター薬剤部の インターンシップのご案内

**申し込み方法**…HP上にある**申し込み様式**を記載の上で、  
以下の宛先にお送りください。

**申し込み先**……宛先：[iizuka.sota@saitama-pho.jp](mailto:iizuka.sota@saitama-pho.jp)  
件名：2022薬剤部見学申込書  
担当：総務務・人事担当（飯塚）

**受付期間**……基本的に随時（ただし、要日程調整）

申し込み受付後に、上記担当者より、日程調整や  
必要書類の連絡があります。

このインターンシップに関するお問い合わせやご意見などありましたら、上記連絡先にメールにてご連絡ください。

# がんセンター薬剤部インターンシップの概要

**【必須】見学コース（1日）** **始めに申込できるのはこの「見学コース」のみ**

薬剤部内業務見学と概要説明・質疑応答・相談対応等  
（希望と日程調整によっては、各種担当者との面談も可）

**見学後に希望に応じて以下の選択①②の日程等相談**

見学終了後に相談

**【選択①】基本コース（2～3日）**

薬剤部内の各業務担当による具体的な説明と見学・体験  
（患者対応等の業務は除く）

**【選択②】拡張コース（約2週間）**

各業務の体験・演習等（患者対応等の見学含む）

対象：病院実習履修済みの方

注意）改めて病院実習と同程度（健康診断含む）の各種書類提出が必要

# 【必須】見学コースのイメージ

- 14:00 受付** 事務局に書類提出、薬剤部へ案内
- 14:10～14:30 ガイダンス** 見学希望聴取・日程説明
- 14:30～15:30 薬剤部内見学（概要）**
- 15:30～16:30 薬剤部説明・質疑応答・相談対応**
- 16:30～17:15 追加見学（詳細）・担当者面談**  
希望と当日の状況により応相談

※希望によっては、1日コースとすることも可能  
(追加見学の部分を多くとるなど)

**応募条件**：大学5年生以上

**応募人数**：1～5人程度/日

# 【選択①】基本コース(2～3日)のイメージ

**1日目 午前** 調剤室

**午後** 注射薬室

**2日目 午前** 医薬品情報室

**午後** 抗がん剤調製室

**3日目 午前** その他業務や委員会・チーム活動等の概要説明

**午後** 薬剤指導・薬剤師外来等の概要説明

1～2日目は、各部署で実際の業務詳細の説明と演習・体験

3日目は、各業務の説明と一部担当者との面談

各日とも、具体的な業務・作業の説明を中心に行います

# 【選択②】拡張コース(約2週間)のイメージ

## 約1日程度の見学・実習項目…計7日

「調剤室」・「注射薬室」・「抗がん剤調製室」・  
「医薬品情報室/薬剤委員会」・「薬剤指導」・  
「薬剤師外来/入退院支援センター」  
「希望選択業務」

## 約半日程度の見学・実習項目…計3日

「製剤室」・「治験薬管理」・「麻薬管理/部内管理」・  
「AST/ICT」・「PCT/褥瘡等チーム」・  
「化学療法委員会/がんゲノム関連」

注) およその目安となります。希望により相談可。

# 埼玉県立がんセンター薬剤部の概要

薬剤師数： 常勤 **22**名（＋治験管理室 1名）

（令和3年度データより）

外来処方せん      院内 27.3枚／日      院外 325.5枚／日  
院外処方せん発行率 94.0%

入院処方せん      274.2枚／日

入院注射せん      486.4枚／日

外来注射せん      220.0枚／日

薬剤管理指導業務      22.9件／日

抗がん剤調製業務      入院 29.1枚／日

外来 84.6枚／日



# 薬剤部業務体制

勤務日：月～金曜日（8：30～17：15）

（原則**完全週休2日**＋国民の祝日および年末年始（12/28～1/3）休暇）

## ＋宿日直

平日（宿直）17：15～翌8：30

金曜日（宿直＋半日直）17：15～翌12：30

土日・祝日（宿日直）8：30～翌8：30

## 年齢構成

### ・男女比

（）内は転職経験者

	男性	女性
20台	1	6(2)
30台	4(2)	4(1)
40台	3(2)	2(2)
50台	1	1
合計	9(4)	11(3)



# がんセンター薬剤部の特徴

## がん専門病院として**研修施設認定**取得

**自施設**で専門性の高い資格・認定の取得が可能

- **がん専門薬剤師**連携研修施設（日本医療薬学会）
- **がん薬物療法認定薬剤師**暫定研修施設（日本病院薬剤師会）
- **緩和医療専門薬剤師**研修施設（日本緩和医療薬学会）
- **がん診療病院**連携研修病院（日本臨床腫瘍薬学会）
- **薬剤師研修センター**研修実施機関（薬剤師研修センター）



# 認定・資格等の取得状況（令和4年4月現在）

研修施設となっていない資格・認定は、研修なしで取得できている

認定機関名	資格名	取得者数	研修施設の認定
日本医療薬学会	がん専門薬剤師	1名	研修施設
日本臨床腫瘍薬学会	外来がん治療認定薬剤師	3名	
日本緩和医療薬学会	緩和医療暫定指導薬剤師	2名	
	緩和薬物療法認定薬剤師	3名	研修施設
日本化学療法学会	抗菌化学療法認定薬剤師	1名	
日本臨床栄養代謝学会	NST専門療法士	1名	研修施設
日本褥瘡学会	日本褥瘡学会認定師	1名	
日本くすりと糖尿病学会	糖尿病薬物療法履修薬剤師	1名	
日本腎臓病協会	腎臓病療養指導士	1名	
日本腎臓病薬物療法学会	腎臓病薬物療法単位履修修了薬剤師	1名	
日本医療機能評価機構	医療クオリティマネージャー認定	1名	
日本病院薬剤師会	日病薬病院薬学認定薬剤師	8名	
	生涯研修履修認定薬剤師	3名	
	がん薬物療法認定薬剤師	1名	研修施設
	感染制御認定薬剤師	2名	
日本薬剤師研修センター	研修認定薬剤師	6名	研修施設
	認定実務実習指導薬剤師	3名	
日本化粧品検定協会	化粧品検定1級・2級	各1名	

# 薬剤師が参加しているチームや多職種共同業務

PCT(緩和ケアチーム):毎週火曜日に回診・カンファレンス

ICT(感染制御チーム):毎週月曜日にラウンド

AST(抗菌薬適正使用支援チーム):毎日午後にカルテ診

NST(栄養サポートチーム):毎週水曜日にLTミーティング

褥瘡対策チーム:毎週水曜日に回診

AYA世代支援チーム:月1回会議

エキスパートパネル(がん遺伝子パネル検査に関する多職種による検討会)

:毎週火曜日時間外にカンファレンス

入退院支援センター:毎日外来予約(カルテ診対応)

膵がん教室:定期的に開催

